

平成 30 年度 子育てコミュニティトーク(5)小学校

日時 10月22日(月)午前10時から正午まで

場所 市民交流プラザミュージックルーム2

テーマ1「地域での子育て支援について」

●教育総務部長

近年、共働き世帯や核家族世帯が増え、地域での交流や隣近所のふれあいが少なくなったと言われています。

こういったことを背景に、平成24年に「厚木市子ども育成条例」を策定しました。その条例では、地域全体が子育て家庭を見守る、大きな家族になれるよう、目配り声掛けなどを通じて子どもの育ちを支えることの大切さを考えています。地域では、青少年健全育成関係団体や自治会など、様々な活動が盛んに行われています。教育委員会でも、公民館を拠点として地域ぐるみ家庭教育支援を行うなど、地域で子どもを育てるための意識を高める取組も行っています。

また、今年6月から、地域の方が学校の運営に関わっていただくコミュニティスクールを全小中学校で導入しました。運営協議会10～20人を中心に、より多くの方に、学校、子どもの授業の支援に関わっていただきたいと考えています。

地域との関係を深め、地域で子育てをしていただきたいのですが、皆様が地域の行事等にどのように参加されているのか、参加されていない場合、どういった理由で参加できないかをお聞きしたいと考えています。

●小学校中学年、低学年の子どもがいます。子ども会、自治会に入っています。子どもが楽しめればと思い参加させるようにしています。子ども会で役員をやりましたが、次期役員がいなく、人数が少なくなってしまいました。自治会の行事は参加してみれば楽しいのですが、人を集めることが大変です。PTAの役員も、仕事をしているからできないという理由があるようですが、各家庭によって仕事の状況も違うのではないかと思います。仕事をしながらでも役員をやって良いという方もいます。役員は大変でしょと言われるのですが、私はそんなに大変とは感じませんでしたし、大変ではないとどのように伝えればよいのか難しいです。昨年、夏休みだけ児童クラブに預けましたが、今年はいれませんでした。他の学校に預けることができますが金額が高くなります。できれば、通っている学校に入れるようにしてほしいです。

●こども未来部長

お子さんは、他の学校に行くことを嫌がりますか。

●私の子どもは大丈夫ですが、やはり他の学校に行くのはどうかと。私はできれば自分の学校に預けたいです。

●こども未来部長

子どもは他の子どもとすぐに仲良くなることができます。他の学校の子どもや年齢の違う子と交流することも良い経験になると思います。

●教育総務部長

小規模校になると役員決めが大変になると思います。参加してみれば楽しいこともありますので、委員会の中などで、良さを広めていていただきたいです。

●小学校高学年、低学年の子どもがいます。子ども会や地域のドッチボールクラブに入っています。地域の行事にも参加するようにしています。ただ、子ども会はどのような活動をしているのか分かりません。子ども会の加入者は少ないです。仲の良い子が参加していなくて、最初は乗り気ではないのですが、参加してみると楽しいようです。役員はやらなくてはならないことが多いため大変だという話を聞きます。夏祭りのおみこしなど、今年は猛暑でとても大変でした。

●市長

子ども会のメンバーのみでおみこしを担ぐのですか。

●基本的にはそうですが、子ども会でなくても参加できます。来年入ってくる1年生の人数が少なく、1クラスになってしまいます。PTAの役員の数も、減らすのかという状況です。

●教育総務部長

子ども会は役員を引き受けてくれる方はいますか。

●なり手がいないので、前にやってくれた方が引き受けてくれます。役員をやらないといけないと、学年上がるにつれて、やめてしまいます。

●市長

子ども会で会費を集めていますか。

●集めています。そんなに高くない金額です。

●こども未来部長

子ども会に関しては、前年度と同じ行事を行うことが難しい場合、内容を変更したり、縮小の検討も必要かと思います。親が楽しいことでないと続かないことですので、何かの作業をやめることも考えていただきたいと思います。また、補助金の申請などマニュアル化をしていますので御活用ください。

●小学校低学年の子どもがいます。市の施策のお世話になっており、子育て環境が日本で6位になることが良く分かります。公園が近くになく、あまり家の近くで遊ぶことがありません。私が小さい頃はもっと人がいたと思うのですが、コンビニエンスストアに行くまでの間など、近所の人と会うことがないです。子ども会に入っていません。

●こども未来部長

児童クラブの催し物に参加されることはありますか。

●年2回、児童クラブで保護者主催のゲーム大会があるらしいのですが、参加したことはありません。あまり関わりたくなく、面倒くさいため避けています。防犯の面などで考えると、地域の方とふれあって、あいさつをすることなどは大事だとは思っています。

●こども未来部長

仕事をしている間に、子どもに何かあった場合心配になってしまいますよね。

●ボランティアの人が登下校の見守りをしてくれていて、すごく助かるなと思います。

●教育総務部長

あいさつをするだけでも、地域の方に顔を覚えてもらえます。生活状況は人によって様々ですので、その中で地域の方と関わりを持っていただければと思います。

●PTAについては、委員会や行事内容など、変えることを提案しますが難しいです。

●教育総務部長

皆で話し合うことは大事だと思いますが、難しいですかね。

●教育長

役員委員会のことなど、各小中学校PTA会長が集まる会議がありますので、そこで話が出てくれば良いのかもしれませんが。

●社会教育部長

市PTA連絡協議会で話題にしてみたいと思います。各学校PTAからも話を出してもらえればと思います。

●こども未来部長

「夕焼け小焼け」のチャイムの時間なども、PTAなどでアンケートを実施し、皆さんの総意で変えることができました。

●社会教育部長

変えたいと思っているけれども、自分の代では変えたくないと思っているのかもしれませんが。

●教育総務部長

アンケートなど市でもできることを考えていきたいと思います。

●小学校高学年、幼稚園の子どもがいます。厚木市に引っ越してきました。夫の両親と住んでいて、地域の方は会えばあいさつをしてくれます。登下校時はお母さん方や民生委員の方も集まって、井戸端会議をしています。子ども会に入っていて、自治会の行事にも参加しています。自治会長が子ども会の会長も兼任してがんばってくれています。子ども会のことも自治会のことも相談ができる、頼りになる方です。楽しく参加していて、子ども会が無くなる様子はありません。役員決めは「誰が何回している」ということを把握しているので、次は誰がやるのかすぐに決まります。今は、小学校の高学年が少なく、来年低学年が増えます。役員が3人ですが、負担が減るように、1人増やそうと考えています。子ども会はハロウィンをメインでやっています。地域の人たちに回覧板を回して、お菓子を配ってくれる方を募集します。高齢の方も多いので行事を楽しみにしてくれています。子どもたちも大喜びで、大満足の行事です。

●教育総務部長

見守りの時間で地域の方が出てきてくれて、皆で話ができるのは良いですね。

●小学校高学年、中学年の子どもがいます。子ども会に入っていますが、ミニバスケットをしていて、忙しいため行事には参加できていません。駅から離れている地域ということもあり、地域の皆で子どもたちを見ていこうという仲間意識が強く、行事も多いです。PTA活動は次期役員を探すのが大変です。子どもが来年中学校に上がります。生徒数が少なく、サッカー部がなくなることが決まりました。クラブチームの募集の締め切りも間近かで、問題になっています。

●小学校中学年、低学年、幼稚園、来年にもう一人生まれます。海外にいましたが、昨年地元に戻ってきました。幼稚園や小学校など、海外と日本とシステムの違いを感じます。良いところもあって感謝しています。子ども会が廃止になって、学校の登校班もなくなりました。1年生の下校班はありますが、秋までです。委員会でアンケートをしたところ、登校班の復活を希望する声が一番多かったです。地元の方なら知り合いもいますが、外から引っ越してきた場合、誰がどこに住んでいるのか分からず不安を抱えている方がいます。地域の方に子どもの顔を覚えてもらえるように、なるべく外に出てあいさつをするように言っています。反面、登校班は、お子さんが時間を守れない場合、それがストレスを感じるお母さんもいます。集めるのが難しいのですが、見守り隊の方がいるので、すごく心強いです。PTAは週2回持ち回りで見守りを実施します。本当は毎日できれば良いのですが、シルバーの方々も協力していただけるので励みになります。

●教育総務部長

昨年転入してこられて、すぐに地域と打ち解けましたか。

●母校のことを知りたいと思っていましたし、役員を務めたこともあり打ち解けました。

●小学校中学年、低学年の子どもがいます。こちらの学校は全学年、1クラスです。自治会活動は、やって当たり前の地区です。子ども会も交通安全母の会の活動も、何年も先まで決まっています。そこにPTAの活動を組み込んでいきます。どの年に何をやるのか自分で考えて決められることもあり、あまり苦にはなりません。幼稚園でも役員を務めていたので、引き続き何かしらやっている状態です。PTA役員の選出時期ですが、事前に誰が何をやるのか決まっているような感じです。会長は後任を探すのが大変です。子ども会は、親がやっている姿を見ているので、加入するのが当たり前と感じています。土地柄、地域の活動に参加してもらわないと子どもが困るので、夫にも地域の運動会などに参加するように言っています。地域の関わりとしては、まず子どもに夫とおじいちゃんの名前を覚えさせました。通学路にトイレがないので、途中で親戚や知り合いがいたら、「〇〇の孫です」と言ってトイレが借りられるように教えました。登校班がありますが、帰りが心配です。しあわせクラブの方がセーフティベストを着て通学路に立っています。学校行事にも参加してくれています。おじいちゃんから赤ちゃんまで地域のことに参加しています。ただ、子どもは少なくなっているのに、役員の負担は減りません。役員をやりたくないために、子ども会をやめる人も増えてきています。遊びに行ける公園が少ないです。児童館に行きますが、ルールが厳しいです。放課後子どもたちが遊べるところがありません。近くの神社は不審者が多いです。

●教育総務部長

遊べるところが多いと思っていたのですが。

●開放的ではないところが多いです。

●市長

あまりオープンな場所ではないですかね。

●隣の地区に行く途中に小さい公園がありますがいつも草が茂っています。皆さんのお子さんは学校で放課後遊ばれますか。

●放課後は児童クラブの子が遊んでいて、入りません。

●自転車に乗れるようになれば、行動範囲も広がると思うのですが。

●市長室長

学校から帰ってきてからの行動範囲、連絡方法なども含めて2つ目のテーマに進みたいと思います。

テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

●学校教育部長

スマートフォン、キッズ携帯などの情報機器を、子どもにどのように持たせていくべきか情報交換をしたいと思います。大人もだいたい皆さんが持っていて、スマートフォンなしでは生活できないような世の中で、子どもたちもやがて手にするものですが、中学校でトラブルが多く危険もたくさんあります。子ども同士で悪口を書き込まれたり、それが元に大きな問題になることもあります。中学校になると持たせようと考えている方が多いようです。部活の連絡で必要だと、

子どもたちは言うようです。皆さんはスマートフォンデビューをいつ頃と考えられていますか。また、持たせるにあたってはどんなことに気を付けて持たせるのかお伺いしたいと思います。

本日の参加者の方で、すでにお子さんに機器を持たせていただける方はいますか。

●海外に赴任しており日本に帰って来た際、店舗の方に「今の子はみんな持っている」と言われ、持たせました。「今から機器に慣らす方が良い」とも言われました。が、実際はほとんどの友達は持っていない状況でした。私は仕事をしていないのですが、遊びに行くときに持たせています。遊びに行く所は近くの公園と言っていますが、GPS機能付きの機種で安心できますし、困った時には電話もできるので便利だと思っています。子ども2人ともゲームはしません。他の方からは、通信機器でゲームの辞め時が分からない、という話も聞きます。写真を撮ることも興味がないようです。

●スマートフォンを持つきっかけとして、「皆持っているから」と子どもに言われるようです。ただ、前回の意見交換会ではどなたも持っていませんでした。中学校でもトラブルが多いですが、全員が持っているわけではないです。どのような理由で、どの機器を持たせるのか、家庭で話し合っていたかと思えます。GPS機能が付いているキッズ携帯を持たせている方もいます。通話やメール先が制限できるものですが、いずれ子ども同士で連絡したくなる時が来ます。今機器を持たせていない方は、いつ頃に持たせようと考えられていますか。

●習い事などを始めたかと考えています。今は、遠くの公園に行く際、子どものカバンの中に、古くなった私の携帯電話を入れます。家ではタブレットでゲームをしているので、携帯電話には執着はありません。

●学校教育部長

携帯のGPS機能は良いのですが、危険性を子どもに正しく教えることが大事です。小学校で携帯電話の安全教室を開催していることを御存知ですか。

●小・中学校で使い方教室を開催されていることを聞いています。学校での知識と保護者との情報共有がされていないと、対応の違いなどで、もめ事にもなってしまうのではと思うことがあります。横のつながりで情報共有する場があれば良いなと思えます。

●学校教育部長

大人も知ることが大事となります。機器の危険性をPTAなどで学ぶことはありましたか。

●授業参観など、学校で開催された教室に参加しました。

●社会教育部長

本日配布している資料「ケータイ・スマホの関わり方」で、子どもとの約束について項目をまとめています。

●機器の使い方統一した決まりがないので、PTAで決まりを作りましたが浸透しませんでした。無料通話アプリの講習会をPTAで開催しようと計画しています。学校で決まりを作ってほしいです。

●学校教育部長

PTAでもぜひそういった機会を作っていただきたいです。機器を子どもに持たせる際、資料を参考に家庭で約束事を決めていただければと思います。子どもに機器を持たせると、操作方法など詳しくなっていきます。大人が理解していないと注意をすることも難しくなってくると思います。青少年健全育成会でも講習会を開催していますので御参加ください。

●市長

皆さんから様々な御意見を伺うことができ、勉強になりました。ありがとうございました。自治会や子ども会などの活動は地域によって違いますし、スマートフォンの持たせ方なども人によって考えが違うこともあるかと思います。お互いの情報が入ることが、本日の意見交換会のメリットだと思います。

いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。